

全国学力・学習状況調査について

泉佐野市立佐野中学校

1. 調査の目的

- 国が、義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 各教育委員会、学校等が、全国的な状況との関係において自らの教育及び教育施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 各学校が、各児童生徒の学力や学習状況を把握し、児童生徒への教育指導や学習状況の改善等に役立てる。
- 児童生徒一人ひとりが、自らの学習到達状況を正しく理解することにより、自らの学力や生活に目標を持ち、また、それらの向上への意欲を高める。

2. 調査実施日

平成29年4月18日(火)

3. 調査の対象

中学校第3学年、全生徒

実施生徒数(286人)

4. 調査の内容

(1) 学力に関する調査

ア 教科は、国語及び数学。

イ 出題範囲は、調査する学年の前学年までに含まれる指導事項を原則とし、出題内容は、それぞれの学年・教科に関し、主として知識・技能に関する内容(A問題)と、それらを活用する力などに関する内容(B問題)とする。

ウ 出題形式については、選択式及び短答式に加え、記述式の問題とする。

(2) 学習状況に関する調査

調査する学年の生徒を対象に、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関するアンケート調査(以下「生徒アンケート調査」という。)を実施する。

(3) 学校の取組みに関する調査

調査対象の生徒が在籍する学校を対象に、学校における教育条件の整備状況や指導方法等に関するアンケート調査(以下「学校アンケート調査」という。)を実施する。

平成29年度全国学力・学習状況調査の分析(国語)

1. 全体の傾向

「A区分問題」

- ・平均正答数の全体的な分布状況は全国とほぼ同じであるが、全国と比べ上位層がやや少なく、中位層がやや多い。
平均正答率(本校 74/大阪府 75/全国 77.4)

「B区分問題」

- ・平均正答数の全体的な分布状況は全国とほぼ同じであるが、全国と比べ上位層がやや少なく、中位層と下位層がやや多い。
平均正答率(本校 67/大阪府 69/全国 72.2)

2. 学力状況調査より(本校正答率/全国正答率)

国語 A	特 徴 が み ら れ た 設 問
【話すこと・聞くこと】 ○相手に分かりやすいように語句を選択して話すことに課題がある。 7一 先生から必要な情報をもらうために適した発言に直す。(44.2/54.0) ○話すための材料を人との交流を通して集めることに課題がある。 7二 結論にたどり着いた理由として適切なものを選択する。(73.1/80.4) 【書くこと】 ○文章の構成を工夫して分かりやすく書くことに課題がある。 5一 〈立候補者から〉の欄の書き方を説明したものとして適切なものを選択する。(70.3/79.8) ○目的や意図に応じて材料を集め、自分の考えをまとめることに課題がある。 5二 〈推薦者から〉の欄に書き加える具体例に使う情報として適切なものを選択する。(86.9/92.7)	【読むこと】 ○文章に表れているものの見方や考え方について、交流を通して自分の考えを広くすることに課題がある。 8二 二人の交流の様子について説明したものとして適切なものを選択する。(64.0/72.3) 【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】 ○文脈に即して漢字を正しく書くことに課題がある。 9一2 漢字を書く。(雨で運動会が <u>エンキ</u> になる)(51.9/62.3) ○語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うことに課題がある。 9三ア 適切な語句を選択する。(えりを正して話を聞く)(68.9/76.9) ○楷書と行書の違いを理解することはできている。 9六1 楷書と比較したときの行書の説明として適切なものを選択する。(65.7/49.6) ○古典には様々な種類の作品があることを知ること課題がある。 9七2 「徒然草」の作品の種類として適切なものを選択する。(71.4/78.5)

国語 B	特 徴 が み ら れ た 設 問
【話す・聞く】 ○話の理論的な構成や展開などに注意して聞くことに課題がある。 2二 聞き手が話し手に伝えようとしていることとして適切なものを選択する。(67.0/74.2) 【書くこと】 ○必要な情報を集めるための見通しをもつことに課題がある。 3三 アンケートをとる対象と質問内容、その質問についての回答を基にした内容を書き載せることで興味をもってもらえると考えた理由を書く(56.5/68.8)	【読むこと】 ○場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容を理解することに課題がある。 1二 地の文にある言葉を発した人物を文章の中から抜き出す。(79.3/84.1)

3. 学習状況調査より

質 問 項 目	本校	全国	10%○ 5%◇	差
国語の勉強は好きですか	61.8	60.5		1.3
国語の勉強は大切だと思いますか	80.9	88.8	◇	7.9
国語の授業はよくわかりますか	70.1	74.9		4.8
読書が好きですか	56.9	69.9	○	13
国語の授業で学習したことは将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	74.0	83.3	◇	9.3
国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか	40.6	62.7	○	22.1
国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝えるように話の組み立てを工夫していますか	38.2	55.6	○	17.4
国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由がわかるように気を付けて書いていますか	51.0	65.9	○	14.9
今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか	88.8	95.9	◇	7.1

- 学習状況調査の中で、9項目のうち7項目と多くの項目において、全国との差が5%以上と著しい差があり、昨年度より2項目増えている。
- 国語の勉強が好きだと考える生徒の割合について、前年度に比べて14.7%上昇し、全国の生徒数の割合を1.3%上回っている。
- 読書が好きと答えた生徒の割合について、全国との差が前年度に比べて1.2%広がっている。
- 国語の授業で学習したことが将来、社会に出たときに役に立つと考える生徒が、前年度より5.5%減少し、全国との差が広がっている。
- 国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしている生徒の割合の全国との差は、前年度より変化していない。
- 国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝えるように話の組み立てを工夫している生徒の割合について、全国との差が前年度に比べ2.8%広がっている。
- 国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由がわかるように気を付けて書いている生徒の割合について、全国との差が前年度に比べ2.5%広がっている。
- 今回の国語の問題について、最後まで解答を書こうと努力した生徒の割合について、全国との差が前年度に比べ4.6%広がっている。

平成29年度全国学力・学習状況調査の分析(数学)

1. 全体の傾向

「A区分問題」

- ・平均正答数の全体的な分布状況は全国とほぼ同じであるが、全国と比べ上位層がやや少なく、中位層がやや多い。
平均正答率(本校 57.0/大阪府 64.0/全国 64.6)

「B区分問題」

- ・平均正答数の全体的な分布状況は全国とほぼ同じであるが、全国と比べ上位層が少なく、中位層・下位層に少し偏っている。
平均正答率(本校 40.0/大阪府 46.0/全国 48.1)

2. 学力状況調査より(本校正答率/全国正答率)

数学A	特徴がみられた設問
【数と式】 ○加減乗除を含む正の数と負の数において、計算の決まりに従って計算することに全国に比べ課題がある。 1(3) $10-6 \div (-2)$ を計算する (67.7/75.6) ○実生活の場面において、ある数量が正の数と負の数で表されることを理解できていない。 1(4) 3月25日を基準にして3月23日を負の数で表す。 (83.2/89.4) ○数量の関係を文字式で表すことに課題がある。 2(1) 5mの重さがa gの針金の1mの重さを、aを用いて表す。 (44.6/56.3) ○整式の加法と減法の計算に課題がある。 2(3) $(2x+5y)-(6x-3y)$ を計算する。 (73.3/78.5) ○簡単な1元1次方程式を解くことに課題がある。 3(1) 1元1次方程式 $4x=7x+15$ (72.3/82.7) ○具体的な場面で、1元1次方程式をつくることに課題がある。 3(2) 数量の関係を1元1次方程式で表す。 (44.2/52.8) ○二元一次方程式の解の意味を理解することに課題がある。 3(3) $x+y=2$ の怪の意味について選ぶ。 (47.4/59.6) ○簡単な連立二元一次方程式を解くことに課題がある。 3(4) 連立二元一次方程式 $\begin{cases} x+y=5 \\ \frac{x}{6}+\frac{y}{3}=1 \end{cases}$ を解く (51.6/62.2)	【図形】 ○角の2等分線の作図が図形の対称性をもとに行われていることの理解に課題がある。 4(1) 角の2等分線の作図の根拠となる対称な図形を選ぶ。 (51.6/67.4) ○平行移動した図形を描くことに課題がある。 4(2) $\triangle ABC$ を、点Aから点Pに移すように平行移動した図形を描く。 (81.1/90.6) ○扇形の弧の長さを求めることに課題がある。 4(3) 半径が5cm, 中心角が120°の扇形の弧の長さを求める。 (23.2/30.7) ○空間における直線と平面の平行について理解していることに課題がある 5(1) 直方体において、与えられた辺に平行な面を描く。 (53.3/67.0) ○円錐が回転体としてどのように構成されているかの理解に課題がある。 5(2) 1回転させると円錐ができる平面図形として正しいものを選ぶ。 (82.1/90.1) ○見取り図に表された立方体の面上の線分の長さの関係を読みとることができる。 5(3) 立方体の見取り図を読みとり、2つの線分の長さの関係について、正しい記述を選ぶ。 (76.1/80.2) ○多角形の内角の和の求め方を理解することに課題がある。 6(2) n角形の1つの頂点からひいた対角線によって分けられる三角形の数を選ぶ。 (57.9/69.4) ○証明の根拠として用いられている三角形の合同条件を理解することに課題がある。 7(1) 証明で用いられている三角形の合同条件を書く。 (72.6/78.6)

○作図の手順を読み，根拠として用いられている平行四辺形になるための条件を理解することに課題がある。 7(2) 与えられた方法で作図された四角形が，いつでも平行四辺形になることの根拠となる事柄を選ぶ。 (36. 5/49. 1) ○命題の仮定と結論を区別し．与えられた命題の仮定を読みとることに課題がある。 8 事柄「$\angle ABD = \angle CBD$，$\angle ADB = \angle CDB$ ならば，$AB = CB$ である。」の仮定をすべて書く。 (60. 4/74. 3) 【関数】 ○与えられた比例の式について．x の値に対応する y の値を求めることに課題がある 10(1) 比例 $y = 4x$ について．x の値が 3 のときの y の値を求める。 (75. 8/84. 6) ○与えられた比例のグラフから，x と y の関係を $y = ax$ の形で表すことに課題がある。 10(2) 比例のグラフから漆器を求める。 (49. 1/57. 1) ○一次関数のグラフの傾きと切片の値をもとに，x と y の関係を $y = ax + b$ の形で表すことに課題がある。 11(1) 一次関数のグラフの傾きと切片の値をもとに式を求めることができる。 (68. 4/75. 9) ○与えられた 1 次関数の表において，変化の割合の意味を理解することに課題がある。 11(2) 変化の割合が 2 である 1 次関数の関係を表した表を選ぶ。 (46. 3/56. 0)	○具体的な事象における 2 つの数量の変化や対応を，グラフから読み取ること課題がある。 12 選考が燃える時の時間と長さの関係を表したグラフを基に，2cm 燃えるときの時間を選ぶ。 (56. 1/67. 6) 【資料の活用】 ○範囲の意味を理解することに課題がある。 14(1) 反復横跳びの記録の範囲を求める。 (21. 4/28. 6) ○与えられた度数分布表について，ある階級の相対度数を求めることに課題がある。 14(2) 6 月 1 日から 30 日までの記録を表した度数分布表から，ある階級の相対度数を求める。 (31. 2/45. 5) ○「同様に確からしい」ことの意味を理解していることに課題がある。 15(1) さいころを投げるときに「同様確からしい」ことについての正しい記述を選ぶ。 (65. 6/78. 0) ○簡単な場合について，確率を求めることに課題がある。 15(2) 赤玉 3 個，白玉 2 個の中から玉 1 個を取り出すとき，その玉が赤玉である確率を求める。 (69. 8/78. 3)
--	---

数学B	特 徴 が み ら れ た 設 問
【数と式】 ○与えられた説明の筋道を読み取り，事象を数学的に表現することに課題がある。 2(2) 六角形をn個並べて6本ずつ囲んだ時に，2回数えているストローをnを用いた式で表す。 (31. 1/44. 1) ○事象と式の対応を的確にとらえ，事象が成り立つ理由を説明することに課題がある。 2(3) 六角形をn個つくるのに必要なストローの本数を，$6 + 5(n - 1)$という式で求めることができる理由を説明することができる。 (8. 7/14. 5) 【図形】 ○事象を図形間の関係に注目して観察し，対称性を的確にとらえることに課題がある。 1(1) ある模様としたときに，残りの3枚にできる模様を選ぶ。 (55. 2/67. 5) ○2つの図形の間を回転移動に着目してとらえ，数学的な表現を用いて説明することに課題がある。 1(2) 四角形$ABCD$の模様が1回の回転移動によって四角形$BEFG$の模様と重なるとき，どのような回転移動になるのかを説明する。 (8. 6/14. 0) ○与えられた模様について，図形の移動に着目して観察し，対称性を的確にとらえることに課題がある。 1(3) 与えられた模様となるような万華鏡をつくりたい時に，その基となる正三角形の模様を選ぶ。 (41. 6/52. 8) ○筋道を立てて考え，証明することに課題がある。 4(1) 2つの角の大きさが等しいことを，三角形の合同を利用して証明する。 (35. 0/44. 1) ○付加された条件のもとで，図形の性質を用いることに課題がある。 4(2) $\angle BAD$と$\angle CBE$が20°のとき，$\angle BEA$の大きさを求める。 (48. 6/60. 0)	【関数】 ○与えられた表やグラフから，必要な情報を適切に読み取ること課題がある。 3(1) 与えられた表やグラフから，5月31日から4日経過したときに貯水量が2820万m^3であったことを表す点を求める。 (80. 4/90. 8) ○事象を数学的に解釈し，問題解決の方法を数学的に説明することに課題がある。 3(2) 与えられた表やグラフを用いて，貯水量が1500万m^3になるまでに5月31日から経過した日数を求める方法を説明する (11. 9/18. 4) ○数学的な表現を事象に即して解釈し，的確に処理することに課題がある。 3(3) 与えられた式から，aの変域に対応するbの変域を求める。 (21. 1/30. 3) 【資料の活用】 ○与えられた情報から必要な情報を選択し，数学的に表現することに課題がある。 5(2) 全校生徒の女子の中で，若菜さんの1週間の総運動時間が長いかどうかを判断するための根拠となる値として適切なものを選ぶ。 (42. 0/50. 3) ○資料の傾向を的確に捉え，判断の理由を数学的な表現を用いて説明することに課題がある。 5(3) 「420分未満より420分以上の女子の方が，合計点が高い傾向にある」と主張できる理由を，グラフの特徴を基に説明する。 (7. 3/17. 6)

3. 学習状況調査より

質 問 項 目	本校	全国	10%○ 5%◇	差
数学の勉強は好きですか	46.9	55.4	◇	8.5
数学の勉強は大切だと思いますか	70.9	81.8	○	10.9
数学の授業の内容はよく分かりますか	58.7	69.4	○	10.7
数学ができるようになりたいと思いますか	82.6	91.2	◇	8.6
数学の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか	60.7	73.5	○	12.8
数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	39.2	45.3	◇	6.1
数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	57.6	72.4	○	14.8
数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えます	61.8	71.2	◇	9.4
数学の授業で公式やきまりを習うとき、その根拠を理解するようにしていますか	61.1	72.1	○	11.0
数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか	69.1	81.3	○	12.2
今回の数学の問題について、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか	85.1	93.3	◇	8.2

○学習状況調査の中で全国との差が5%以上10%未満の差があるものが5項目、10%以上差があるものが6項目と、昨年度が0項目であったのに対して全国と差が開いている。

○昨年度よりすべての項目で下がっている。

○すべての項目で、全国と比べて6%以上の差がある。

○数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますかという項目の数値が全国と比べて大きく差がある。

○今回の数学の問題について、最後まで解答を書こうと努力しましたかという項目について、他の項目に比べて昨年度との差が小さい。

平成29年度全国学力・学習状況調査の分析(生徒質問紙より)

本校の生徒の意識調査を、質問に対して4択で選ぶものは、選択し1, 2と3, 4はそれぞれ同じ傾向と捉える。(例えば, 1. 当てはまる 2. どちらかといえば, 当てはまる 3. どちらかといえば, 当てはまらない 4. 当てはまらない)

また, それ以外の質問は特徴的な事柄を取り出し, それらを全国と比較している。

下記の表には全国と比較して5%以上の差のあるものの中で, 特徴的な項目を列挙した。さらに, 下線部に関しては10%以上の差のあるものを示している。

設問内容種類の全国との比較で差が大きい特徴のある項目

設問内容種別	本校の状況	本 校 < 本 校 回 答 率 / 全 国 回 答 率 >
【家庭生活の様子】	自己肯定感が低く, 難しいことに挑戦できていない。携帯やスマホの使用時間が長い。家の人との会話が少ない。地域行事や地域や社会の問題に関心が希薄で, ボランティア活動への参加も低い。	(1) 朝食を食べていますか <86.5/93.2> (2) 毎日, 同じくらいの時刻に寝ていますか <68.1/75.6> (5) 難しいことでも, 失敗を恐れなくて挑戦していますか <61.1/71.0> (6) 自分には, よいところがあると思いますか <63.2/70.7> (13) 普段(月～金曜日), 1日当たり2時間以上, テレビゲーム(コンピュータゲーム, 携帯式のゲーム, 携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか <51.4/37.6> (14) 普段(月～金曜日), 1日当たり2時間以上, 携帯電話やスマートフォンで通話やメール, インターネットをしますか(携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く) <45.2/32.2> (26) 家の人(兄弟姉妹を除く)と学校での出来事について話をしますか <68.7/74.3> (28) テレビを見る時間やゲームをする時間などのルールを家の人と決めていますか <86.5/93.2> (29) 家の人(兄弟姉妹を除く)と将来のことについて話すことがありますか <53.8/60.7> (31) 家で, 自分で計画を立てて勉強をしていますか <45.9/51.5> (42) 今住んでいる地域の行事に参加していますか <23.2/42.1> (43) 地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか <48.3/59.2> (45) 地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか <62.9/70.6> (46) 地域の大人(学校や塾・習い事の先生は除きます。)に勉強やスポーツを教えてもらったり, 一緒に遊んだりすることがありますか <28.8/23.6> (48) テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか(携帯電話やスマートフォンを使ってインターネットのニュースを見る場合も含む) <75.3/86.7>

		(50) 将来、外国へ留学したり、国際的な仕事に就いてみたいと思いますか $\langle 40.6/32.9 \rangle$ (53) 人が困っているときは、進んで助けていますか $\langle 76.4/84.4 \rangle$
【家庭学習の様子】	授業以外に、平日や土日に家庭で学習する生徒の割合は、全国平均を上回っているが、学校の宿題や、予習復習を行う生徒の割合は低い。	(15) 学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む) $\langle 52.7/35.4 \rangle$ (32) 家で、学校の宿題をしていますか $\langle 62.2/89.5 \rangle$ (33) 家で、学校の授業の予習をしていますか $\langle 22.6/31.7 \rangle$ (34) 家で、学校の授業の復習をしていますか $\langle 34.4/50.5 \rangle$
【学校での学習の様子】	「総合的な学習の時間」や「道徳」の授業において、調べたり、自らの考えを伝えたりする取り組みが少なかった。また発言し話し合う機会も少なかった。	(37) 学校で、好きな授業がありますか $\langle 70.8/79.2 \rangle$ (41) 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれますか $\langle 62.9/75.5 \rangle$ (56) 「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか $\langle 35.4/64.3 \rangle$ (57) 1, 2年生のときに受けた授業では、先生から示される課題や、学級やグループの中で、自分たちで立てた課題に対して、自ら考え、自分から取り組んでいたと思いますか $\langle 53.5/74.9 \rangle$ (58) 1, 2年生のときに受けた授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか $\langle 66.6/84.4 \rangle$ (59) 1, 2年生のときに受けた授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか $\langle 54.9/81.8 \rangle$ (60) 1, 2年生のときに受けた授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか $\langle 42.4/71.3 \rangle$ (61) 1, 2年生のときに受けた授業で、生徒の間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかりと伝えていたと思いますか $\langle 53.5/73.5 \rangle$ (62) 1, 2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと思いますか $\langle 37.5/57.9 \rangle$ (64) 1, 2年生のときに受けた授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか $\langle 60.7/66.1 \rangle$

		(65) 1, 2年生のときに受けた授業で扱うノートには, 学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていたと思いますか $\langle 87.2/80.3 \rangle$ (66) 1, 2年生のときに受けた道徳の時間では, 自分の考えを深めたり, 学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいたと思いますか $\langle 55.5/76.0 \rangle$ (67) 1, 2年生のときに受けた授業や課外活動で地域のことを調べたり, 地域の人と関わったりする機会があったと思いますか $\langle 29.9/53.7 \rangle$
【学校での生活の様子】	規範意識が低く, 大人から認められていない生徒が多い。	(8) 友達と話し合うとき, 友達の話や意見を最後まで聞くことができますか $\langle 89.6/94.6 \rangle$ (11) 授業で学んだことを, ほかの学習や普段の生活に生かしていますか $\langle 58.0/70.9 \rangle$ (30) 家の人(兄弟姉妹を除く)は, 授業参観や運動会などの学校の行事に来ますか $\langle 75.7/84.1 \rangle$ (38) 学級会などの話合いの活動で, 自分とは異なる意見や少数意見のよさを生かしたり, 折り合いをつけたりして話し合い, 意見をまとめていますか $\langle 27.0/40.5 \rangle$ (39) 学級みんなで協力して何かをやり遂げ, うれしかったことがありますか $\langle 75.0/86.0 \rangle$ (40) 先生は, あなたのよいところを認めてくれていると思いますか $\langle 68.4/80.4 \rangle$ (51) 学校の規則を守っていますか $\langle 87.9/95.2 \rangle$ (54) いじめは, どんな理由があってもいけないことだと思いますか $\langle 86.8/92.8 \rangle$ (70) 生徒の間で話し合う活動を通じて, 自分の考えを深めたり, 広げたりすることができていると思いますか $\langle 50.4/64.8 \rangle$

本校の取り組み

◎これまでの取り組み

本校では「人権尊重の精神に満ちた心豊かな人間の育成」の教育目標の下、本年度は「互いに認め合いつながりあい高め合う質の高い集団の育成」を重点目標として教育活動を推進しています。また、その実現のため、「授業改善の推進」「『レベル0』の指導を意識したきめ細やかな生徒指導」「生徒の主体的・自治的な活動の推進」の3点を重点課題として設定し、取り組みを進めているところです。

「授業改善の推進」については、学力向上アドバイザーとして和歌山大学教育学部准教授 二宮 衆一先生にご指導いただきながら、指導案の検討や研究授業に取り組んでいます。「授業規律の保持」をベースとしながら、「学習のめあての提示(指導目標)」と「話し合い活動(指導方法)」「振り返り活動(学習評価)」の関係性を強く意識した授業の実践を通じて、「何ができるようになるか」「何を学ぶか」「どのように学ぶか」という次期学習指導要領の改訂の方向性を見据え、「わかる授業」の実現に向けて、教員個々の授業力の更なる向上を図っています。本年度の全国学力学習状況調査の生徒質問用紙の回答では、「1, 2年生のときに受けた授業の中で学習の目標(めあて・ねらい)が示されていたと思いますか」という質問に対する肯定的な回答が87.8%と、昨年度より4.8ポイント上昇し全国並みの数値となりました。また、「1, 2年生の授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか」という質問の肯定的な回答は60.7%と、これも昨年度を5.7ポイント上回り、授業改善が一定進んでいることがわかります。一方、「1, 2年生のときに受けた授業では生徒の間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか」という質問の肯定的な回答は54.9%で昨年度(55.3%)から大きな変化は見られません。そこで、本年度は「対話や話し合い活動を通して主体的に学びを深め合う授業」を研究テーマとして研究授業を実践しています。

「『レベル0』の指導を意識したきめ細やかな生徒指導」については、校区の小学校とも連携して、「チャイムでスタート～『こころ』も『からだ』も整えて～」を共通のスローガンとして掲げ、チャイム着席や「きく姿勢」の意識等、授業規律の保持に努めています。また、本校では1日あたり2時間以上、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしている生徒が45.2%と、全国(32.2%)よりも高い数字となっており、ネットを巡るトラブルも起こっていることから、生徒、保護者、教職員を対象とした研修を実施するなど、情報モラル教育にも力を注いでいます。

「生徒の主体的・自治的な活動の推進」については、「質の高い生徒集団」の実現こそが学力向上のための必須条件であるという認識のもと、生徒会活動や学年プログラム委員会活動を積極的に支援してします。具体には交通安全を目指した「Safety way to school キャンペーン」やあいさつ運動、いじめ撲滅運動等の活動を通じて、課題解決に主体的に取り組む生徒の育成を目指しています。

◎これからの取り組み

基本的にはこれまで取り組んできた授業改善の方向性を継承しながら、授業規律の更なる徹底や主体的に学びを深め合う授業の実践について一層研究を推進していきます。また、家庭学習についても、本校では平日に2時間以上勉強する生徒の割合が52.7%と、全国(25.4%)と比較しても高い数値を示している反面、学習時間が30分より少ない生徒も19.1%と大変高く、家庭で復習をしている人の割合も34.4%と、全国(50.5%)に比べ低くなっており、課題が大きいことがわかります。そこで、「家庭学習の手引き」の配布や、「宿題」の出し方について職員の研修を深める等の対策を講じていきます。

一方、生徒の集団としての質(ベース)を向上させていくことが学力向上へと直接繋がっているという認識に立って、成長を促す生徒指導とすべての子どもの学びを支える学習指導を両輪として、「あたりまえのことがあたりまえにできる集団」、「自らの課題をみつめ主体的に解決に取り組む集団」を目指した取り組みを一層推進していきます。

＜具体的な実践＞

- ・校内学力向上委員会を中心にして「4本の柱(授業規律の保持・学習のめあての提示・話し合い活動の推進・振り返り活動)を基盤とした授業改善」をさらに推進する
 - ・教員の指導力向上を目指した研究授業を実践する(学期に1回)
 - ・外部講師を招聘した校内研修を実施し先進的な指導について学びを深める
 - ・泉佐野市の授業・保育づくり研究グループと連携した研究を推進する
- (本年度は「子どもたち同士で認め合えるしかけづくり～みんなでつくろう話し合いの場～」を研究テーマとして校区の小中で研修をしています)
- ・英語科、数学科における少人数習熟度授業を今後も継続して実施する(個に応じた指導)
 - ・全学年とも朝学習を通して基礎・基本の定着を図る
 - ・テスト前や長期休業中に希望者を対象として補充学習を行う
 - ・QU 検査の分析、検証から集団の状況を的確に把握し、今後の指導に活かす
 - ・道徳についても研究授業を実施し、生徒一人ひとりに豊かな道徳的感性を養う
 - ・生徒会やプログラム委員会等の自治活動を支援し主体的に課題解決に向かう生徒を育てる
 - ・学習環境を整備し、落ち着いて学習できる学校体制を整える
 - ・泉佐野市まなびんぐサポート事業を活用し放課後の補充学習を実施する
 - ・校区小学校と連携した合同研修会を実施し9年間を見据えた教育の実践を図る。